



野菜を食べていますか？



Vol.2.1 (R7.2.28 発行)

—8月31日 野菜の日—



全国青果物商業協同組合連合会など9団体が、昭和58年（1983年）に、「やさい」の語呂合わせから8月31日を、野菜の日と決めました。

それにちなみ、今回は野菜に関連した調査結果を掲載します。

【野菜の購入数量と価格】



堂下先生

購入数量を棒グラフ、価格を折れ線グラフで表してみようか。

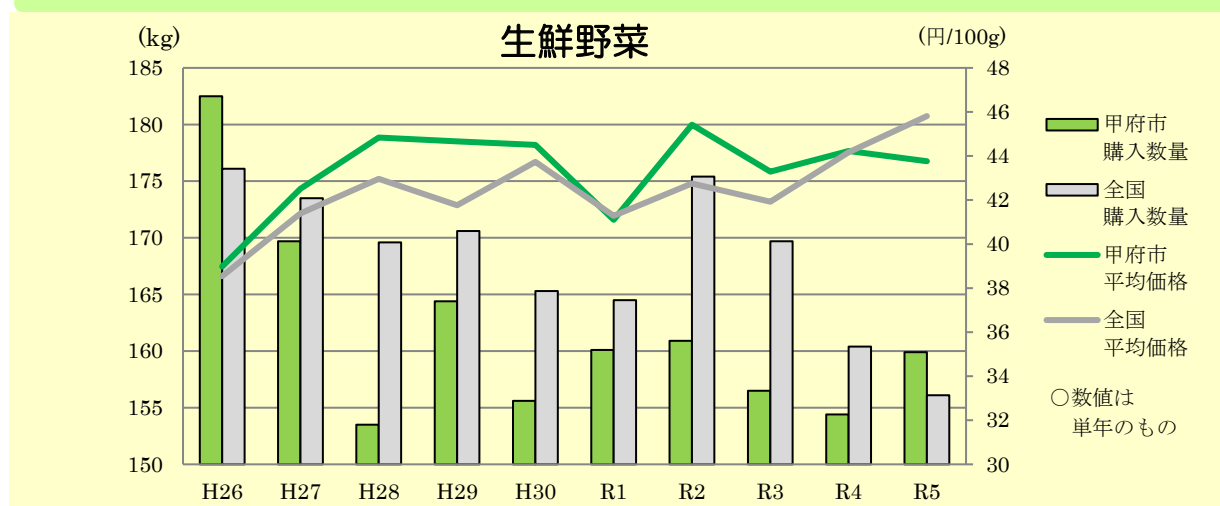
最近野菜が高いですね。
野菜の購入数と価格は関係あるのですか？
どうすれば分かるのですか？



なみちゃん

平成28年は8月に北日本に4個の台風が上陸、記録的な大雨など天候不順により、野菜の価格が高騰し、購入数量が減少しました。その後も猛暑や原価（輸送費、施設管理費等）の高騰により、野菜の価格は高騰傾向にあります。

図1 1世帯当たり年間の購入数量及び平均価格（二人以上の世帯）



「家計調査結果」（総務省統計局）(<http://www.stat.go.jp/data/kakei/>) を加工して作成

※生鮮野菜とは、野菜（きざみ野菜も含む）、生の豆類、冷凍及び野菜の乾物を水で戻したもの、あくぬきのためにゆがいたものも含む。

グラフで表すと分かりやすいですね。
統計って便利ですね！



【趣味としての野菜作り】



次に、趣味・娯楽のうち野菜作りを含む「園芸・庭いじり・ガーデニング」をどの程度行ったかを見てみよう。

図2 趣味・娯楽のうち「園芸・庭いじり・ガーデニング」の行動者率ランキング

平成18年			平成23年			平成28年			令和3年		
順位	都道府県	%	順位	都道府県	%	順位	都道府県	%	順位	都道府県	%
—	全国	28.2	—	全国	26.6	—	全国	25.7	—	全国	26.0
1	鹿児島県	33.3	1	長野県	31.6	1	茨城県	32.3	1	群馬県	32.8
2	奈良県	32.5	2	奈良県	31.5	2	群馬県	32.1	2	長野県	32.3
3	山口県	32.4	3	群馬県	31.1	3	栃木県	30.5	3	茨城県	32.2
4	長野県	32.1	4	山口県	31.1	4	長野県	30.2	4	岡山県	30.1
5	群馬県	32.1	5	山梨県	30.7	5	奈良県・岡山県	29.6	5	山梨県	29.6
11	山梨県	31.1				15	山梨県	28.4			

「社会生活基本調査結果」（総務省統計局）(<http://www.stat.go.jp/data/shakai/2021/>)を加工して利用

山梨県民は全国と比べても、野菜作りを含む「園芸・庭いじり・ガーデニング」に親しんでいるのですね。



【野菜購入数量（主要品目・上位）】



最後に、山梨県が購入数量で上位にはっている野菜を見てみよう。

図3 野菜購入数量のランキング

単位：g

きゅうり			レタス		
順位	都道府県	購入数量	順位	都道府県	購入数量
—	全国	7,465	—	全国	6,058
1	前橋市	9,976	1	相模原市	8,618
2	長野市	9,780	2	静岡市	7,609
3	福島市	9,601	3	東京都区部	7,530
4	相模原市	9,468	4	さいたま市	7,489
5	甲府市	9,223	5	千葉市	7,432
			8	甲府市	6,895

※「家計調査結果」（総務省統計局）(<http://www.stat.go.jp/data/kakei/5.htm>)

二人以上の世帯・品目別都道府県庁所在地及び政令都市ランキング（令和3年～5年平均）より

山梨県民は、きゅうり、レタスをたくさん購入していますね。



きゅうり、レタスは県産野菜主要品目なんだよ。



そうだったんですね。
主要品目について、調べてみます！



山梨県には、次のとおり主要野菜や伝統・特産野菜が多数あります。

主要野菜、たくさんありますね。

県産野菜主要品目は10品目なんだよ※。
具体的には、トマト、きゅうり、レタス、なす、スイートコーン、
キャベツ、ほうれんそう、いちご、ブロッコリー、ネギなんだよ。

※「やまなしの野菜振興計画」より

主な野菜の産地



全部おいしそうです。

ちなみに、山梨県のスイートコーン生産量は
全国で5位なんだよ※。



※「作況調査（野菜）」「野菜生産出荷統計 確報 令和4年産」（農林水産省）より

伝統・特産野菜一覧



やはいも



あけぼの大豆



クレソン

甲斐市八幡地区の「やはいも」	甲斐市八幡地区の「しそ」
甲斐市天狗沢地区の「オータムボエム」	中央市豊富地区の「カシン」
中央市豊富地区の「アスパラガス」	南アルプス市大師地区の「茎ブロッコリ」
南アルプス市大師地区の「プチヴェール」	北杜市小淵沢町の「モロヘイヤ」
北杜市長坂町の「ズッキーニ」	北杜市明野町の「にがうり」
北杜市須玉町・高根町の「紅花いんげん」	北杜市明野町の「だいこん」
北杜市・富士河口湖町の「夏秋どりいちご」	笛吹市石和町の「れんこん」
笛吹市石和町の「しろうり」	笛吹市境川町の「かぼちゃ」
市川三郷町大塚地区の「大塚にんじん」	市川三郷町黒沢地区の「こごみ」
身延町曙地区の「あけぼの大豆」	身延町下部地区の「たらめ」
身延町大野地区の「大野菜」	南部町富沢地区の「種しょうが」
早川町茂倉地区の「茂倉うり」	都留市十日市場・夏狩地区の「水かけ菜」
富士河口湖町河口地区の「カリフラワー・ブロッコリー」	
富士河口湖町河口地区の「スイートコーン」	富士河口湖町河口地区の「ハバネロ」
富士河口湖町大石地区の「やまといも」	上野原市秋山地区の「長かぶ」
道志村の「クレソン」	鳴沢村の「鳴沢菜」
丹波山村の「おちあいいも」	



大塚にんじん



鳴沢菜

山梨県農政部果樹・6次産業振興課HP(<http://www.pref.yamanashi.jp/kaju/index.html>)より

厚生労働省では「野菜を1日350g以上食べましょう」と提言しています。
健康維持のためにも、楽しみながら野菜を摂取してみたいはいかがでしょうか。

**国、山梨県及び市町村では、他にも様々な統計調査が行われています。
統計調査に、御協力よろしくお願いいたします。**

(参考) 総務省統計局が開設している統計学習サイトを紹介します。

「なるほど統計学園」 <http://www.stat.go.jp/naruhodo/index.html>

【キャラクター紹介】



今回はなみちゃんと
堂下先生が登場
しています。

※キャラクターは総務省統計局の承諾を得て使用しています。